（別添）

財政状況等一覧表（平成１８年度）

（百万円）

標準財政規模 (A)	臨時財政対策債発行可能額 (B)	合計 (A)＋(B)
26,611	1,181	27,792

団体名　大牟田市

1　一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

（百万円）

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	53,804	54,409	△ 605	△ 621	55,399	0	基金から855百万円繰入
住宅新築資金等貸付事業会計	1	1	0	0	2	1	
普通会計	53,811	54,416	△ 605	△ 621	55,401	0	基金から855百万円繰入

2　１以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

（百万円 ， %）

	総収益（歳入）	総費用（歳出）	<法適用以外> 形式収支	純損益（実質収支）	企業債(地方債)現在高	他会計からの繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
市立病院事業会計	7,938	7,802	－	135	10,369	882	102.2	－	4,563	法適用企業
水道事業会計	2,459	2,652	－	△ 193	9,308	1,034	92.8	－	474	法適用企業
公共下水道事業会計	2,368	2,416	－	△ 48	24,832	1,773	98.1	－	1,480	法適用企業
国民健康保険会計	（歳入）16.709	（歳出）16.143	567	（実質収支）567	0	1.422	－	－	－	
老人保健会計	（歳入）20.895	（歳出）20.877	18	（実質収支）18	0	1.599	－	－	－	
介護保険会計（保険事業勘定）	（歳入）9.994	（歳出）9.748	246	（実質収支）241	0	1.408	－	－	－	
介護保険会計（介護サービス事業勘定）	（歳入）10	（歳出）10	0	（実質収支）0	0	0	－	－	－	

（注）　1．法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2．法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
3．不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3　関係する一部事務組合等の財政状況

（百万円 ， %）

	歳入（総収益）	歳出（総費用）	<法適用以外> 形式収支	実質収支（純損益）	地方債(企業債)現在高	当該団体の負担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
大牟田･荒尾清掃施設組合	1,962	1,872	90	90	4,631	74.28	－	－	－	
福岡県自治振興組合	172	171	1	1	0	1.22	－	－	－	
福岡県市町村災害共済基金組合（一般会計）	2,773	2,773	0	0	0	－	－	－	－	
福岡県市町村災害共済基金組合（福岡県公営競技収益金均てん化基金特別会計）	27	27	0	0	0	－	－	－	－	
福岡県後期高齢者医療広域連合	1	0	1	1	0	－	－	－	－	
福岡県南広域水道企業団	2,884	2,518	－	367	13,250	－	114.6	－	－	法適用企業 繰出金119百万円

4　第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

（百万円）

	経常損益	資本又は正味財産	当該団体からの出資金	当該団体からの補助金	当該団体からの貸付金	当該団体からの債務保証に係る債務残高	当該団体からの損失補償に係る債務残高	備考
(財) 大牟田市雇用開発センター	△ 2	82	10	49	－	－	－	
(財) 有明環境整備公社	6	148	3	－	－	－	－	
(財) 大牟田文化会館	1	32	10	－	－	－	－	
(財) 大牟田市地域活性化センター	0	405	405	23	－	－	－	
(株) 花ぷらす	1	72	85	7	－	－	－	
大牟田市土地開発公社	29	427	5	－	342	－	－	

（注）　損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5　財政指数

財政力指数	0.52	実質収支比率	△2.3%
実質公債費比率	15.9%	経常収支比率	101.5%

（注）　実質公債費比率は、平成１９年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成１６年度から平成１８年度の３カ年平均である。